

ふるさと発見! **あわっ子文化大使通信**

あわ文化を次の世代に伝承し、徳島の魅力を県内外に発信する「あわっ子文化大使」のレポートです。

95年前にタイムスリップ 劇場「寄井座」

●あわっ子文化大使リポーター
神山町神山中学校 高瀬 喜奈



神山町役場近くの寄井商店街には、劇場「寄井座」があります。寄井座は1929年(昭和4年)に建てられた劇場で、映画や演劇等の様々な見せ物を催していて、地域の大衆文化の中心地として賑わっていたそうです。しかし、神山町の林業の衰退とともに、1960年(昭和35年)に閉鎖され、その後縫製工場として使用されていましたが、閉鎖されてしまいます。2007年(平成19年)にNPO法人グリーンパレーに改修され、当時の姿を取り戻しました。



寄井座

この建物の魅力はたくさんの天井広告があるところです。広告が舞台に向かって縦13枠、横12枠の156枠ありましたが、今では147枠残っています。製糸所や桶屋、仕立物商、提灯屋、産婆、萬荒物屋、こんにやく屋、竹材商、京染洗張、洋反太物、紙漉、線香製造、蚕具、プリキ屋、靴屋等のユニークなデザインの広告からは、昭和初期の神山の活気を感じることができます。今では、1年に1度秋に行われる神山アーティスト・イン・レジデンスの展示会場として一般公開されています。この寄井商店街の片隅にとじこめられたタイムカプセルを一目見に足を運んでください。

※寄井座は、神山アーティスト・イン・レジデンス展示会期間以外では一般公開していません。

●皆さんからのご意見・ご感想をお待ちしています。
学校教育課 ☎088-621-3054 FAX088-621-2882



ナスとピーマンとフィッシュカツの味噌炒め丼

作り方
①ナスのヘタをとり、皮を縦目にむいて一口大の乱切りにする。ピーマンを食べやすい大きさに切る。
②ナスを炒め、火が通ったら取り出す。ピーマンを炒めて塩こしょうを加えた後、中火にして、味噌、料理酒、砂糖を加える。
③味噌がとけたらナスを入れ、水気がなくなるまで炒める。
④フィッシュカツを入れて、火を止めてごま油を加える。
⑤最後に丼ぶりに盛り合わせて、その上にネギをのせる。
●ピーマン60g ●ナス125g ●フィッシュカツ1/2枚 ●刻みネギ適量 ●ごはん1人前 ●塩こしょう少々 ●味噌小さじ1 ●砂糖小さじ1/2 ●料理酒小さじ1 ●ごま油適量
◀レシピはこちら ▶ レシピ提供：もうかるブランド推進課

徳島市 体験型イベントから、宅食まで。

NPO法人クレール **原田 昭仁さん**



子ども食堂の活動を始めて7年が経ちました。徳島市の万代中央埠頭にお店があり、平日毎日と第4土曜日に子ども食堂を開いています。また、18歳以下の子どもの生活が大変なご家庭には、無料でお弁当をお届けする「こども宅食」も実施しています。現在利用登録している子どもの数が500人を超え、平日40人、第4土曜日は200人まで、できるだけ予約をして利用もらうようになっています。第4土曜日には食事だけでなく、コンサートや季節の行事、調理実習、農業漁業体験なども行っています。クレールで食事を作っているのは、障がいのあるス



●宅食で家庭とつながり、子どもを見守っています。

トップで、活動を手伝ってくれる大学生や地域のボランティアも増え、0歳から80歳台まで多様な方が集い、笑顔で交流できるあたたかい居場所になっています。ぜひ一度、クレール子ども食堂に足を運んでみてください。

徳島市 みんなで喜び、支え合いたいから。

認定NPO法人徳島子ども食堂ネットワーク **佐伯 雅子さん**



すべての地域に、こども食堂を。そんな願いが「徳島子ども食堂ネットワーク」の活動の原点です。現在では「こども食堂をやってみよう」という方の開設サポートをはじめ、県内各地で「こども食堂」を運営する個人や団体を会員としたネットワークを設け、助成金などの情報共有や、支援物資の提供などを行っています。こども食堂を運営する上で大切なのは、決して悩みを一人で抱え込まないこと。運営者の方々の意欲を高められるよう、当ネットワークでは会員の活動報告や質問内容をSNSで共有する仕組みをつくっています。こうした取り組みが実を結び、



●食材の提供などを通じ、会員をサポートしています。

2018年に7箇所だった県内の「こども食堂」の数が、今年100箇所を超えるまでに増えました。「みんな違って、みんないい」という言葉を胸に、それぞれが地域の課題に寄り添った活動が行えるようサポートを続けていきます。

●お問い合わせ先
こども未来局 こども家庭支援課
☎088-621-2715 FAX088-621-2843

●徳島子ども食堂ナビ
ボランティアの運営管理による
県内のこども食堂の情報まとめサイトです。



こども食堂

やり方は少しずつ違っても大丈夫、まちをもっと元気にしたいという思いは同じ。自分たちの地域で「こども食堂」を運営する方々に、それぞれの活動内容や未来への思いを伺いました。

北島町 みんなで食べれば、笑顔になれる。

東高房じいちゃん、ばあちゃん、孫食堂 **松家 恭子さん**



近年のコロナ禍によって住民の交流が少なくなり、高齢者の方々も一人で寂しく食事をとることが増えていました。「みんなで楽しく食事ができる場所を」という住民の声がきっかけとなり、今年5月に活動を開始。八坂神社の中にある高房老人憩の家で毎月2回、こども無料、大人100円で食事ができる「こども食堂」を設けています。夏休みには子どもや孫を連れてきてくれる方もおり、高齢者の方々も自分の孫を見るような目で優しく見守ってくれています。世代や障がいのあるなしに関係なく、みんなが笑顔になれる場所にしていきたいです。



●みんなで協力してつくったお惣菜が並びます。

三好市 あの頃のふれあいを、今の時代にも。

こどもmoおとなmo Wi-Wi食堂 **住吉 千恵美さん**

にぎやかだった商店街の姿は失われ、子どもの姿を見かけることも少なくなっていました。近所の方が集まれるようにと10年ほど前に食堂の経営を始めたのですが、この場所を子どもたちのために活用したいと思ったのが「こども食堂」を始めた理由です。毎月1回、ボランティア仲間の助けを借りながらお弁当をつくり、子どもから大人まで100人近くの方々にご利用いただいています。今年6月からは新たに7箇所のごども食堂が三好市で活動を始め、横のつながりも生まれました。助け合い、励まし合いながら、より楽しく活動を続けていきます。



●夏休みには子ども向けのイベントも開催しました。

那賀町 小さな集落に、大きな安心感を。

あかいかキッチン **福岡 由美さん**

私たちが暮らす木頭北川地区は、子どもが4人しかいない過疎集落です。外で遊ぶ子どもの姿を見かけることもほとんどない中、これまでボランティアで行ってきた高齢者を対象とした集いの活動を広げる形で「こども食堂」を始めました。目指しているのは、みんなが「来たい!」と思える場所をつくること。参加する人はもちろん、私たちボランティアも楽しみながら活動をしなければ継続できないからです。自分たちで持ち寄った野菜でお弁当をつくり、みんなで楽しく食べる。そんな小さな幸せが、大きな未来につながることを願っています。



●この日は隣の地域の子どもたちも活動に参加。

おでかけだより

●文学書道館 文学企画展 **地上の光を求めて一宮武健仁写真展**

激しい火山の噴火や、水辺の螢、夜光虫など、闇夜に輝くさまざまな存在を求めて日本各地を旅する徳島の写真家・宮武健仁。第12回とくしま芸術文化賞(徳島県文化振興財団主催)受賞記念展です。
【とき】10月3日(火)～10月13日(金) 【料金】無料
【休館日】月曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)
【ところ・問】県立文学書道館 1階ギャラリー
☎088-625-7485 FAX088-625-7540



シフトモビタケ

●はじめてプラネ

投影時間は30分、途中入退場OK、泣いたり騒いだりしてもお互い様など、未就学児が気軽に利用できる放映です。お子様のプラネタリウムデビューを応援します!
【とき】9月17日(日) 10:30～11:00
【場所】子ども科学館 プラネタリウム
【参加費】プラネタリウム観覧券が必要
【問】あすたむらんど徳島
☎088-672-7111 FAX088-672-7113



詳しくはこちら

●文化の森 クワチュール・ペーコンサート

国内外で大活躍のサクソフォーン四重奏団クワチュール・ペーによるコンサート。クラシックをはじめ、こどもも楽しめる楽曲をお送りいたします。
【とき】9月24日(日) 16:00開演(15:15開場)
【場所】県立21世紀館 すだちくん森のシアター
【問】県立21世紀館
☎088-668-1111 詳しくはこちら
FAX088-668-7196



●文化の森 イベントシネマ 「ミニオンズ フィーバー」

最強悪魔のボスを救うため、ミニオン史上最大のハチャメチャが巻き起こる! これは、ミニオンと怪盗ブルーのはじまりの物語。野外という開放的な空間での一夜限りの特別な時間を、家族や友達をお誘い合わせの上、ぜひお楽しみください!
【とき】9月30日(土) 18:30上映(18:00開場)
【場所】県立21世紀館 すだちくん森のシアター
【問】県立21世紀館
☎088-668-1111 FAX088-668-7196



詳しくはこちら

スタジアムに行こう!

●2023明治安田生命J2リーグ

9/24(日) 16:00～ vs 大宮アルディージャ 【吉野川市民デー】

9/27(水) 19:00～ vs ロアッソ熊本

会場：鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム

●B3リーグ2023～2024シーズン

10/6(金) 19:30～ vs 横浜エクセレンス【開幕戦県民応援デー】

10/7(土) 14:30～ vs 横浜エクセレンス

会場：アスティとくしま
※都合により試合日程が変更となる場合があります。

県庁だより

県主催の講習会や募集などさまざまな情報をお知らせします。

資格・試験

●第52回採石業務管理者試験
【とき】10月13日10:00～
【ところ】県庁8階804会議室
【受付期間】9月14日～29日
【問】県発達障がい者総合生活支援センターアリス
☎621-2571 FAX621-2870

●危険物取扱者試験
【とき】11月19日 【ところ】あわぎんホール
【受付期間】①電子申請9月22日9:00～9月29日17:00まで
②書面申請9月25日～10月2日(消印有効)
【問】消防試験研究センター-徳島県支部
☎652-1199 FAX652-1282

●精神・発達障害者しごとサポーター養成講座
【とき】①9月27日10:30～②10月20日13:30～
【ところ】①ホテルクレメント徳島②南部総合県民局阿南庁舎③西部総合県民局美馬庁舎
【対象】企業で働く一般従業員の

●募集しています
●県有地売却一般競争入札
【とき】11月6日13:30～
【ところ】①県管財課入札室
【入札件数】6件 【申込期限】10月6日
【問】県管財課 ☎621-2068 FAX621-2828

【問】県労働雇用戦略課
☎621-2348 FAX621-2852

●就職に不安のある大学生等の親のための講座

【とき】10月6日13:30～
【方法】オンライン 【定員】30人
【申込方法】県庁電子申請サービス
【問】県発達障がい者総合生活支援センターアリス
☎0883-63-5211 FAX0883-55-2206

●盲ろう者向け通訳・介助員養成講座
【とき】10月14日～令和6年2月17日の土曜日(全10回)
【ところ】県立障がい者交流プラザ
【申込期限】10月2日 【定員】20人程度(先着順)
【受講料】3,760円(テキスト代等)
【問】聴覚・ろう重複障害者生活支援センター
☎635-3788 FAX635-3792

●県青少年健全育成審議会委員
【対象】県内在住の18歳以上の人
【応募方法】「青少年の健全な育成について」400～800字程度の作文、その他必要事項
【応募方法】郵送または電子メール
【応募期限】10月13日
【問】県こども家庭支援課
☎621-2176 FAX621-2843

●参議院徳島県及び高知県選挙区選出議員補欠選挙候補予定者等説明会
【とき】①9月19日14:00～②9月20日14:00～
【ところ】①徳島県庁大会議室
②高知県庁正庁ホール
【問】県選挙管理委員会
☎621-2082 FAX621-2829
②高知県選挙管理委員会
☎088-823-9314 FAX088-823-9507

【問】県労働委員会事務局
☎621-3234 FAX621-2889

●精神科医によるこころの健康相談

【とき】毎月第1木曜日、第1、4金曜日
【ところ】徳島保健所
【内容】こころの病気の適切な対応や治療方法を精神科医が相談に応じます。(要予約、無料)
【問】徳島保健所 ☎622-8905 FAX652-9334

●雲の会(わかあいの会)
【とき】9月22日13:30～
【ところ】ときわプラザ
【内容】大切な人を自死で亡くされたご家族同士で語り合う場です。悲しみは何年経っても癒えるものではありません。誰にも言えなかった苦しみを話してみませんか? 秘密は必ず守られます。
【問】県精神保健福祉センター
☎602-8911 FAX652-2327

●文化の森四国ピッパンド祭
【とき】9月17日16:00～
【ところ】県立21世紀館すだちくん森のシアター
【問】県立21世紀館 ☎668-1111 FAX668-7196

※市外局番088を省略しています。